

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

| | | 第三者評価結果 |
|---|-----------------------------------|---------|
| I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。 | | |
| ① | I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | ㊸・b・c |
| 良い点／工夫されている点： ・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、西舎掲示コーナーや各保育室に掲示している。また、保育参観用資料や入所・進級式、入所見学の際に文書を配布し、周知している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |

I-2 経営状況の把握

| | | 第三者評価結果 |
|--|---|---------|
| I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。 | | |
| ② | I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | ㊸・b・c |
| 良い点／工夫されている点： ・保育事業関係の動向や、保育を取り巻く社会情勢については、市関係者からの報告や研修、「保育士会だより」「ぜんほきょう」などの専門誌から情報収集し、職員会議や園内研修、回覧等で周知している。 ・地域連携協議会に参加したり、保護者のアンケート、送迎時などに地域の状況や保育ニーズを把握し、職員会議や回覧等で周知し、次年度の計画に反映させている。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| ③ | I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。 | ㊸・b・c |
| 良い点／工夫されている点： ・光熱費の適切な使用、消耗品の計画的な購入などコスト意識を職員一人一人が持ち、効率的な予算執行に努めている。また、定期的に整理整頓をして在庫の管理をし、利用できるものは工夫して使うようにしている。 ・JAぎふの協力による夏野菜の栽培や地域ボランティアによるサッカー教室や絵本の読み聞かせなどにより、予算の効率化を図っている。 | | |

| |
|--|
| ・保護者会の協力によりベルマークを集めて保育教材などと交換し、子どもへ還元している。 |
| 改善できる点／改善方法： |

I-3 事業計画の策定

| | | 第三者評価結果 |
|--|---|---------|
| I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | | |
| 4 | I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市未来地図」「子ども子育て支援プラン」に沿って、子ども未来部子ども政策課、子ども保育課において策定されており、子ども保育課の指導のもと、実践している。 ・施設の改修については、子ども保育課と協議しながら順次進めている。 ・民営化については子ども政策課からの配布物や動画配信にて保護者へ周知している。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 5 | I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・長期計画を踏まえ、前年度の反省をもとに単年度計画を策定し、年度初めに「岐阜市立保育所全体的な計画」「行事予定」などを職員に配布するとともに、職員会議等で本年度の方針を周知している。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。 | | |
| 6 | I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の反省をもとに職員で話しあい、策定している。文書で配布したり、職員会議で周知している。 ・年度末には実施状況について評価、反省し課題をもとに見直しを行い、次年度につなげている。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 7 | I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者には年度初めに年間行事計画を配布している。また保育所だよりやクラスだより、日報、写真を活用した取り組みの様子の情報公開を通して周知し、理解を促している。 ・施設の改修工事や事業内容の変更がある場合には、保育所内に掲示したり必要に応じて文書で配布し、周知を図っている。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |

| |
|--|
| |
|--|

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

| | | 第三者評価結果 |
|---|---|---------|
| I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 | | |
| 8 | I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間研修計画を策定し、園内公開保育や自己評価チェックリストによる研修、園内研修(今年度は環境についての研修)などを実施し、保育の見直しや改善を行い、保育の質の向上に取り組んでいる。 自己評価チェックリストによる研修や第三者評価受審を通して評価を行い、課題を明確にし、改善するようにしている。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |
| 9 | I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己評価や第三者評価の結果については、文書化したものを回覧したり、職員会議や園内研修で共有し検討している。課題については改善している。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

| | | 第三者評価結果 |
|--|--|---------|
| Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。 | | |
| 10 | Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長の役割や責任を職務分担表において明文化し、各種会議や面談にて方針や責任を明らかにしている。また有事における施設長としての責任については、「防災マニュアル」「安全管理マニュアル」などに明記されており、研修において安全管理の知識を習得するようにしている。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |

| | | |
|---|---|-------|
| 11 | II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象に公務員倫理、人権、個人情報保護、保育関係法令についての研修を実施し、周知徹底する取組を行っている。また、関係資料は事務室に置き、常時見ることが出来るようにしている。 ・園外研修参加や関連書籍から、遵守すべき法令について理解するよう努め、レポート回覧や職員会議での報告で周知している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 | | |
| 12 | II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議や園内研修で保育の課題・問題の解決に向け、意見を出し合い共通理解のもと保育にあたり保育の質の向上に努めている。 ・研修計画を策定し、計画的に参加できるようにし、受講後は資料やレポートの回覧や職員会議での報告を行い知識を広めている。 ・所長、副所長はこれまでの経験を活かし、保育に積極的に関わり、一緒に考えたり丁寧に相談に乗り、提案、助言指導を行っている。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| 13 | II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務分担表をもとに職員の適正な配置を行い、一人一人が責任を持ち意欲的に業務遂行できるようにし、働きやすい環境作りに留意している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |

II-2 福祉人材の確保・育成

| | | |
|---|---|-------|
| | 第三者評価結果 | |
| II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 | | |
| 14 | II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | ㊦・b・c |
| <ul style="list-style-type: none"> ・職員配置は市の基準により各年齢別児童数、障がい児児童数、標準時間保育児童数の状況に応じ人員が配置されている。 | | |

| | | |
|--|--|-------|
| <p>・資格や免許を有する保育士、看護師、調理員を配置し、正規、非正規に関わらず、専門家として職員は責任を持って意欲的に仕事ができるようにしている。</p> | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 15 | <p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p> | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市の服務規定により、望ましい職員像が明確に示されているクレド・ノートを活用している。 ・人事考課マニュアルに沿って人事考課を行っている。 ・年度初めに業務の目標、チャレンジ目標などを設定し、役割や目標を明確にし、確認している。 ・年3回所長との面談を行い、進捗状況の把握や今後の取り組みについて話し合い、助言指導を行っている。 | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| <p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p> | | |
| 16 | <p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p> | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤務状況、年休取得、超過勤務の状況はPCや出退勤表で管理し把握している。積極的に年休取得ができるようサポート体制を整え、職員が休みやすい雰囲気を作っている。 ・日頃からコミュニケーションを大切にし、グッジョブカードの活用やメンタルヘルス研修への参加、ハラスメントの研修などを実施し、職員の心身の健康が保たれるようにしている。 ・市の担当課や、職員共済組合においても相談部署があり、ストレスチェックの実施や相談できる体制が整っていることを周知している。 | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| <p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p> | | |
| 17 | <p>Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p> | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規職員は岐阜市の人事考課マニュアルに基づき、年度初めに目標を設定して一年を通して取組み、年3回所長との面談を実施し、進捗状況の確認や話し合いを行っている。また職員が記入する「自己の行動記録書」を活用し、適切な人事考課を行い、意欲が高まるようにしている。 ・会計年度任用職員については、必要に応じて面談の機会を設け、職員の意欲が高まるように配慮している。 | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 18 | <p>Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。</p> | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市立保育所全体的な計画」の基本方針、運営管理の中で、職員の資質向上や職員研修の基本姿勢を明示している。 ・子ども保育課による学習会や、エピソード研修、県保育研究協議会の研修など様々な研修に参加 | | |

| | | |
|---|---|-------|
| <p>し、必要な知識や技術が取得できるよう、研修計画を作成している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内研修や園内公開保育を通して、保育の課題を見つける機会を設けたり、研修の報告やレポートの回覧により、職員の資質向上につながるよう努めている。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| 19 | Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。 | ㊤・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 職位、経験年数、担当年齢を考慮して研修計画を作成し、積極的に研修に参加できるようにしている。 新人職員には、経験のある保育士と一緒に保育を行い、経験を積むことが出来るようにしている。また、新人育成制度や保育サポーター制度、保育相談員の巡回訪問指導により、指導が受けやすい体制作りをしている。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 | | |
| 20 | Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について 体制を整備し、積極的な取組をしている。 | ㊤・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子ども保育課と連携をとりながら受け入れを行っている。 実習前のオリエンテーションを行い、保育所の特性を理解した上で、明確な目標を持って取り組めるようにしている。 受け入れについては、職員には職員会議等で、保護者には保育所だよりなどで知らせ、スムーズに受け入れが行えるようにしている。 実習中も養成校と連絡を取り、より効果的に実習が行えるように連携している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

| | | |
|--|--------------------------------------|---------|
| | | 第三者評価結果 |
| Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 | | |
| 21 | Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | ㊤・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜市ホームページや、入所案内で保育所の概要や保育方針を公開している。 もえぎの里、地域の児童館にパンフレットを置いたり、ポスターを掲示してもらったりしている。 前回の第三者評価受審証、苦情解決制度の案内や相談方法を利用者や来所者にわかりやすく掲示している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |

| | | |
|--|--|-------|
| 22 | Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所における経営・運営等は子ども保育課の指導のもと公にされている。 ・事務分担は、所長・副所長で分担されており互いに内容を把握している。 ・現金取扱者が登録されており、出納簿で管理され、現金の取り扱いについては明確である。 ・年に一度岐阜市の指導監査を受けている。今年度も指摘事項はなかった。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

| | | 第三者評価結果 |
|--|---|---------|
| Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 | | |
| 23 | Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市立保育所全体的な計画」の基本方針に、地域との連携について明文化している。 ・市民運動会、金婚祝いの会、餅つき、盆踊り交流会、柳津文化祭に作品を出品するなどして地域と交流している。またJAぎふの協力により、夏野菜の苗植えを行っている。(コロナ禍のため縮小もしくは中止している) ・柳津小学校との交流や、岐阜県立羽島北高校の体験学習を受け入れたりしている。(コロナ禍のため昨年度より相談の上、見合わせている) ・西舎掲示コーナーに社会資源・地域の情報に関する掲示物を置き、情報提供している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| 24 | Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの受け入れマニュアルが明文化されており、オリエンテーションを行い、守秘義務等守らなければならないことや、心構えについて伝えている。 ・受け入れについては、職員会議等で計画を伝え、共通理解を図っている。また保護者にも保育所だよりや日報を通じて周知している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。 | | |
| 25 | Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | ㉖・b・c |

| | | |
|--|--|-------|
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・若者総合支援センター、保健センター、幼児支援教室、児童発達支援センターなどの社会資源の資料をファイリングし、必要に応じて職員や保護者に情報提供している。 ・所長は、地域連携会議に出席し、連携を図っている。 ・虐待が疑われる子や配慮の必要な子については、関係機関と電話にて情報共有をしたり、ケース会議を行ったりして、連携を図っている。 | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| <p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p> | | |
| 26 | <p>Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p> | a・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「元気子育てサロン事業」による園庭開放、絵本の貸し出し、サポート一時預かり、親子体験保育を実施している。 ・社会福祉協議会主催の「もえぎっこ」に副所長が参加し、地域子育て支援の一役を担っている。（今年度はコロナ禍のため中止となった） ・地域連携会議に参加し、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 27 | <p>Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p> | a・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学される方に聞いたり、地域連携会議へ参加して地域の子育てニーズの把握や社会資源の情報提供に努め、支援事業に生かしている。 ・災害時には、公共の施設として、また公務員として地域のために奉仕できる体制をとっている。 | | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

| | | |
|--|---|---------|
| | | 第三者評価結果 |
| <p>Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p> | | |
| 28 | <p>Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。</p> | a・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権や、主体性の尊重という保育の基本姿勢を保育の理念や基本方針に明示し、保育室や西舎掲示コーナーに貼り出している。 ・「保育士倫理綱領」は事務室や休憩室など保育士が常に目にする場所に掲示し、子どもの人権、虐 | | |

| | | |
|--|--|-------|
| 待防止についての研修を行い、全職員が共通理解のもと子ども一人一人を大切に保育している。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |
| 29 | Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー保護についてのマニュアルを整備し、職場研修を実施して職員に周知徹底をしている。 ・写真などの取り扱いについては、入所時に「個人情報同意書」を提出してもらい、保護者の意向に沿った対応を行っている。 ・着替えや排泄時は、衝立などで外部から見えないようにしたり、プールの周りにネットを張ったりして子どものプライバシーにも配慮している。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |
| Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 | | |
| 30 | Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所の情報は入所案内やホームページ、「ぶりあ」などに掲載している。また、もえぎの里や児童館にも保育所案内を置いて情報提供している。また適宜見直しをしている。 ・見学希望者には希望日を聞き、随時対応している。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |
| 31 | Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「入所案内」「保育所案内」「お知らせとお願い」などの文書を配布するとともに、入所受付や新入所児健康診断・入所式などにわかりやすく説明し、理解を得られるようにしている。 ・利用時間や保育を必要とする事由の変更の際には、個別に適切な説明を行い、スムーズに変更できるようにしている。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |
| 32 | Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。 | ㉖・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の保育所、認定こども園への転所の際は「児童票」「個別記録表」「健康管理簿」等を送付し、サービスの継続に努めている。 ・就学時については「保育所児童保育要録」を送付し、保育所から小学校へ育ちが引き継がれるようにしている。 ・保育の終了後も相談が可能であることを伝え、サービスの継続に努めている。 | | |
| 改善できる点/改善方法： | | |

| | | |
|---|--|-------|
| Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。 | | |
| 33 | Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを年3回実施している。(今年はコロナ禍のため2回の予定) また常時意見箱を設置し、保護者の意向の把握に努めている。 ・保護者からの意見や要望を職員会議などで検討し、アンケートの結果や意見に対しての回答を文書で配布している。 ・送迎時の声掛けや連絡帳、懇談会を通し保護者の意向の把握に努め、職員間で検討し必要に応じて見直しや改善をしている。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 | | |
| 34 | Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務室前と西舎に意見箱を設置し、自由に匿名で意見を出せるようにしている。 ・苦情解決の仕組みや苦情解決受付担当者を事務室前と西舎に掲示している。苦情を受けつけた際は、「保護者対応マニュアル」に沿って迅速な対応を心掛け、職員全員で話し合い再発防止に努めている。寄せられた苦情については真摯に向き合い、保育士の資質の向上に取り組んでいる。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 35 | Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決制度の案内や意見箱を保護者の目につきやすい場所に掲示、設置している。 ・送迎時には保護者への積極的な声掛けを行い、相談しやすい雰囲気作りに努めている。 ・相談時には時間と場所を設け、プライバシーを守って、落ち着いて相談できるように配慮している。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 36 | Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者から意見や苦情を受けた場合は「保護者対応マニュアル」に沿って、担当が対応するもの、所長・副所長が対応するもの等判断し、迅速に対応している。 ・相談内容は記録し、職員間で原因や今後の対応について話し合い、改善できるようにしている。 ・アンケートを年3回実施し、保護者の意見の把握に努めている。アンケート結果や改善策は、文 | | |

| | | |
|---|---|-------|
| 書で配布している。(コロナ禍につき今年度は2回の予定) | | |
| 改善できる点/改善方法: | | |
| Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。 | | |
| 37 | Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスク マネジメント体制が構築されている。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月施設・遊具の安全点検を行い、見直しを行っている。 ・「安全管理マニュアル」を整備し、職員の役割分担や事故発生時の対応について把握できるようにしている。 ・様々な想定に基づき避難訓練、不審者対応訓練、緊急時対応訓練などを実施している。 ・ヒヤリハットは随時記入して休憩室に掲示し、職員で共有し危機管理意識の向上につなげている。また、職員会議等で研修を行い、再発防止に向け危険個所の把握や改善策等検討している。 | | |
| 改善できる点/改善方法: | | |
| 38 | Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「感染症ガイドライン」「安全管理マニュアル」に沿って対応するとともに、看護師による研修を実施し、職員に周知している。 ・保護者への情報提供は、市統一の様式により、プライバシーに配慮して各クラスの掲示板に貼りだしている。 ・「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」を参考に、対応や予防策について職員に周知し、保護者にも協力してもらっている。 | | |
| 改善できる点/改善方法: | | |
| 39 | Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | ㉓・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災マニュアル」「洪水時の避難確保計画」に基づき職員体制を組んでいる。 ・一斉メール配信や電話連絡による緊急時の連絡体制を整備している。また緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時に備えている。 ・備蓄リストを作成している。災害時に備え、水、アルファ米、ビスケット(3食3日分)の備蓄をしており、定期的に市の防災課職員が点検管理している。 ・消防署と連携した通報避難訓練を実施している。 ・毎月の避難訓練を様々な想定で行い、問題点の把握や見直しを職員会議で行っている。 | | |
| 改善できる点/改善方法: | | |

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

| | | 第三者評価結果 |
|--|---|---------|
| Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。 | | |
| 40 | Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育所保育指針」を踏まえ「岐阜市立保育所全体的な計画」を作成し、それをもとに「年の指導計画」、「月の指導計画」、「週の指導計画」、「個別指導計画」を策定し、職員が十分に理解をし保育にあたっている。また「アプローチカリキュラム」「年齢に沿った発達の援助とポイント」、「手引書」や各種マニュアル等を参考に保育を実施し、質の高い保育を目指している。 ・保育内容については、研修や職員会議等で検討し、子どもの状況に合わせた保育を実践するようにしている。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 41 | Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルを整備し、ファイリングして事務室に保管している。 ・各種マニュアルについては、年度末や随時見直しを行うなどして、サービスの標準化に取り組んでいる。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。 | | |
| 42 | Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所時に、岐阜市統一の様式で、家庭状況や、発育状況、健康状態等を把握し、「児童票Ⅰ」を作成している。 ・子ども一人一人の個別指導計画を作成し、懇談会や送迎時、連絡帳から保護者の意向を聞き取り、計画に反映させるようにしている。 ・障がい児の「個別指導計画」は保護者と面談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成し、その後も子どもの様子や発達について話し合い、確認しながら進めている。 <p>改善できる点／改善方法：</p> | | |
| 43 | Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「年の指導計画」「月の指導計画」「個別の指導計画」は定期的に評価反省を行い、見直した内容はその都度計画に記載している。また所長・副所長が確認し、必要に応じて助言指導を行い、次の保育に活かせるようにしている。 | | |

| | | |
|---|--|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> 基本となる各種計画は、所長会や公立保育所保育研究会で見直し、改訂している。 「岐阜市立保育所全体的な計画」「保健安全計画」「食育計画」は年度末に見直しを行い、翌年度の計画に反映させている。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。 | | |
| 44 | Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 市で統一された様式に従い子どもの様子を把握し記載している。複数担任クラスでは、担当者全員で作成し、共通認識のもと具体的に記録されている。 新人職員は子ども保育課による研修にて記録作成について学び、職員会議で報告し、他の職員も再確認している。また定期的に所長・副所長が点検、指導している。 対応に配慮が必要な場合は職員会議、未満児会、以上児会等で情報共有したり、ケース会議で対応を検討している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |
| 45 | Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | ㊸・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の管理はマニュアルに基づき、事務室の鍵のかかる場所に保管している。 市の規定に沿って保管・保存しその後シュレッダーにより適正に破棄している。 個人情報保護や守秘義務について毎年研修を行い、全職員が共通理解できるようにしている。 記録は保育所内で行うようにし、個人情報を保育所外へ持ち出すことのないよう徹底している。 | | |
| 改善できる点／改善方法： | | |

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市保育所全体的な計画」「アプローチカリキュラム」に基づき、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。「年間指導計画」、「月の指導計画」、「個別指導計画」などにより保育の評価反省をし、そこから出た課題をその後の保育につなげている。 ・保育の理念や保育所の目標は、西舎掲示コーナーや保育室に掲示したり、職員会議毎に唱和したり全職員が携帯し、意識して保育にあたるようにしている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月安全点検（遊具・防災・保育室など）を実施し、安心安全な環境を整えている。 ・薬剤師による環境衛生検査（採光・騒音・CO2濃度など）を実施している。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、毎日「新型コロナウイルス感染症に対応したチェックリスト」に基づき点検、施設内や玩具を消毒し清潔で安全な環境づくりに努めている。 ・午睡用コットを使用し、他児との距離を保ち、自分専用の空間を確保して、体を休められるようにしている。 ・夏場は、テントや遮光ネットを使用して日陰を作り、熱中症や紫外線対策をし、快適に遊べるようにしている。 ・保育室やトイレは、年齢、発達に合わせて、環境整備をしている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |
| Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人一人の家庭環境や生活リズム、発達などから生じる個人差や配慮すべき点を職員間で共通理解して保育にあたるように職員会、以上児会、未満児会、ケース会議などで伝達している。 ・一人一人の発達を理解し、子どもの思いを尊重した援助を心がけている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |
| Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月なかよし会を開催し、保健安全計画に基づいた「今月の約束」を決め、子どもが安全で健康に過ごすための約束や病気の予防、基本的な生活習慣などについて、年齢に応じてわかりやすく伝えて | |

| | |
|---|--------------|
| <p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 基本的生活習慣の習得にあたっては、子どもの意欲を大切に家庭と連携を図り、一人一人の発達や家庭状況を考慮して援助している。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p> | <p>㊤・b・c</p> |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 発達や興味関心に合わせて、玩具、コーナーを設定し、主体的に遊べるようにしている。また、成長発達に合わせて再構成している。今年度は園内研修として“環境”について取り組み、意識して保育するよう努めている。 • 広い園庭で伸び伸びと体を動かしたり、緑道公園や保育所周辺で自然に触れながら散歩をしたり、園庭の畑で栽培収穫をし、身近な自然や季節の変化に関心を持てるようにしている。 • 敬老会、市民運動会、金婚祝いの会、もちつきなど地域の行事に参加したり、サッカー教室や絵本の読み聞かせに地域の方に来ていただいたり、野菜や花の苗植えに地域の方に協力していただくなど、地域の方とのふれあいの機会を大切にしている。（今年度はコロナ禍のため、行事への参加を見合わせたり、交流の仕方を吟味して進めている） | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | <p>㊤・b・c</p> |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 特定の保育者（保育士・看護師）が応答的に関わり、安心感をもち愛着関係が形成されるようにしている。 • 保護者と送迎時や連絡帳などで家庭、保育所双方の様子を伝え合い、健康状態や発達状況を把握し共通理解のもと、保育を行っている。 • 離乳食は、家庭や調理員と連携し、一人一人に合うように提供している。 • 子どもの成長発達の著しい時期であるため、一人一人の発達、興味に応じた玩具を用意し、安全に遊べるよう環境設定をしている。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | <p>㊤・b・c</p> |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子どもの『自分で』という気持ちを尊重し、援助するようにしている。また、自我の芽生え、育ちの時期であることを考慮し、おおらかな気持ちで保育にあたり、『自分でしたいが思うようにはいかない』『うまく気持ちを表わせない』などの子どもの姿にも丁寧に向き合うようにしている。 • 歩行が安定し、探索活動が盛んな時期であるため、子どもの発達を見極め、その時々合う環境を見直し整えて、安全に過ごせるようにしている。また複数で保育にあたる場面が多いため、危険につながると思われることは、ヒヤリハットにあげ、職員間で共通認識を持ち保育するようにしている。 • 連絡帳や送迎時に家庭、保育所双方の様子を伝え合ったり、食事、睡眠、トイレトレーニングなどの意向を伝え合い、保護者と共通理解のもとで進められるようにしている。 • 遊びや生活の様子の写真を定期的に掲示し、成長が伝わるようにしている。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | <p>㊤・b・c</p> |

| | |
|---|--------------|
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢の発達、子どもの個性や特性に考慮した保育計画を作成し、保育を実践している。また、日々の保育の評価反省をもとに保育を見直し、その後の保育に活かせるようにしている。 ・子どもたちの興味関心に合わせた遊びの環境や保育士が子どもに経験させたい「ねらい」を持った遊びの環境の設定をするようにしている。 ・保護者との送迎時の会話や日報を通して、日々の保育所での様子を伝え、定期的に保育所での遊びや生活の様子の写真を掲示し、成長が伝わるようにしている。 ・今年度はコロナ禍のため中止となったが、敬老会、市民運動会、美術展への参加において、子どもたちの育ちや取り組みを地域や小学校にも伝えられるようにしている。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | <p>㊦・b・c</p> |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エールぎふ、幼児支援教室、医療機関など専門機関と連携を取り助言を受けたり、職員は障がい児担当保育士育成計画のもと、保育相談員の巡回指導や恵光学園での実習、研修参加で知識を得ている。 ・保護者と懇談し、関係機関からの情報を取り入れ、障がい児個別指導計画を作成し、発達状況やその子の特性に合わせた支援を織り交ぜ、保育をしている。 ・クラスや集団の中の一人として、お互いに認め合える関係が築けるよう、保育者がその子と丁寧に関わる姿を見せたり、友達と関わる上で必要な援助をしている。 ・認定のあるなしにかかわらず、発達の様子で気になることがあるときは、保護者と困り感を共有しながら巡回相談などを紹介し、専門機関とも連携し、発達の状況の把握と援助の手立てが見つかるようにしている。 ・ケース会議にて、全職員が情報を共有し、その子にとって保育所が過ごしやすい場となるようにしている。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（９） それぞれの子ども在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | <p>㊦・b・c</p> |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な年齢の子どもが過ごすため、安全性に配慮し環境を整備している。今年度は、園内研修のひとつとして、「標準時間保育の環境構成」を取り上げ、子どもたちの発達や関心に合わせて玩具を選んだり、遊びの様子を見ながら環境を構成している。 ・それぞれの登降所時間に配慮して、水分補給ができるようにしている。 ・送迎チェック表を活用し、連絡事項を引き継ぎ、保護者への伝達が確実にできるようにしている。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |
| <p>Ⅳ－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p> | <p>㊦・b・c</p> |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプローチカリキュラムに基づく保育を実践している。 ・保育士が、幼保小合同研修会や学校運営協議会へ参加したり、小学校と連携を図っている。 ・保育所児童保育要録を作成したり、必要に応じて小学校と連絡を取り、卒園後も連続した援助が行えるようにしている。 ・就学前に個人懇談を行ったり、就学相談会の紹介をしたりして、子どもと保護者が共に安心して就学を迎えられるようにしている。 ・小学校との交流（年2回）、訪問（年1回）を行なっている。 | |
| <p>改善できる点／改善方法：</p> | |

Ⅳ－３ 健康管理

| | |
|---|---------|
| | 第三者評価結果 |
| IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市立保育所全体的な計画」に基づき、前年度の課題を踏まえ、保健安全計画を作成、実施している。また、保健安全計画をもとに、「今月の約束」を決め、保育の中で子どもたちに伝え、その取り組みの様子を情報掲示板にて保護者にも伝わるようにしている。 ・既往歴や予防接種の状況などを入所時に記録していただき、定期的に確認し追記している。必要事項（アレルギー、痙攣、脱臼など）は、全職員に周知している。 ・受け入れ時に、健康チェックカードを受け取りながら、体調の確認、健康観察を行い、体調の把握をしている。 ・乳児体動モニター（0歳児）、午睡時観察記録表（3歳未満児）を活用して、午睡時の体調の変化に速やかに気づき、対応できるようにしている。また、突然死のリスクの高い、うつぶせ寝にならないよう気を付けている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |
| IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断（内科、歯科…各年2回・眼科、耳鼻科、検尿…各年1回）を「健康診断事前調査票」をもとに実施し、結果を児童表に記録している。健診結果は個別に保護者に知らせ、治療が必要な場合には受診を勧め、受診状況を確認している。 ・診断結果により、個別に配慮が必要な場合は、保護者や囑託医より情報を得て、保育に反映させている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |
| IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」「保育所食物アレルギー児の給食対応マニュアル」に基づき、医師による「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」の指示に従い、除去を行っている。 ・毎月、保護者、調理員、担任保育士、所長または副所長の4者で成分表によるアレルギー面談を実施し、翌月のアレルギー対応の確認を行っている。 ・アレルギー対応児の食事は一人ずつ専用のトレーに配膳され、調理室、事務室、各クラスにおいて指差し確認を行い誤食誤飲がないようにしている。食事中は専用の机を使用し、保育士が側について見守っている。 ・毎日、調理室、事務室、各クラスにて日誌に对应や喫食状況などを記録をしている。 ・熱性けいれんの既往歴のある子に対しては、発症時の状況や対応について、保護者と確認し緊急時に備え「緊急対応表」を作成している。痙攣の起きやすい子については、定期的に検温し、体調の把握に努めている。 ・「熱性けいれん対応」「アレルギー対応」などの研修を行い、知識を習得している。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |

IV-4 食事

| | |
|--|---------|
| | 第三者評価結果 |
|--|---------|

| | |
|--|-------|
| IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育年間計画を作成し、野菜の栽培や収穫、クッキングなどを計画し食への関心が深まるようにしている。 ・トウモロコシの皮むきやクッキングは、衛生に十分気を付けて行っている。（会食や年長児対象のキッズトントンを計画していたが、コロナ禍のため見合わせている） ・園庭の畑で夏野菜やサツマイモなどを栽培し、野菜の花を探したり、降所時に保護者と収穫を楽しみにしながら生長の様子を眺めたりする姿があり、食材への興味や関心を育てたり収穫する楽しみなどにつながっている。家庭でも食が話題となることを願って、収穫した野菜を持ち帰っている。 ・毎週火、金曜日に給食を展示し、保護者への情報提供をしている。 ・食に関する保育所での取り組みや子どもの姿を「食育だより」を通して、保護者にも伝えるようにしている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |
| IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの食べられる量、苦手な食材を把握し、保育室での配膳の際は量を加減し「食べられた」という実感を得られるようにしている。 ・行事食や季節に応じた食材を提供したり、ランチョンマットを使用したり、音楽を流すなど楽しく食事ができるよう工夫している。 ・給食検討委員会で献立が検討され、旬の食材や地域の食材を活かした料理が味わえるようにしている。食材生産地情報を掲示し知らせている。 ・調理員の協力を得てクッキングや食材について話をしてもらっている。また「和食の日」にちなみ栄養士による「だしの話」を聞く機会を計画している。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

| | |
|--|---------|
| | 第三者評価結果 |
| V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の会話や日報、連絡帳を通して子どもの様子や情報を交換し合い、保育に取り入れている。 ・今年度はコロナ禍のため、クラス懇談はできなかったが、保育の理念や保育所の目標などを掲示したり、懇談会資料やおたよりにて発達のポイントや日々の様子を伝えるようにしている。 ・保育参観、プール参観（3歳以上児のみ）、個人懇談（3歳以上児対象、3歳未満児は希望者）を行い、子どもの成長を喜び合ったり、保護者の意向の把握、保育の方針について理解を得られるようにしている。（今年度はコロナ禍のため、保育参観、プール参観は実施できなかった） ・保育所だより、クラスだよりで月の目標や子どもの姿を知らせたり、行事の様子を写真で掲示したり、週の予定やねらいを掲示することで情報提供している。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |

V-2 保護者等の支援

| | |
|--|---------|
| | 第三者評価結果 |
|--|---------|

| | |
|--|-------|
| V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 送迎時や連絡帳を通して、子どもの様子や子育てを話題にしてコミュニケーションを図り、日頃から話しかけやすい雰囲気づくりを心がけている。 保護者からの相談を随時受け付け、必要に応じて懇談を行っている。相談内容は子育て相談記録に記録し、必要な場合は専門機関と連携をとったり、職員間で周知し、適切に対応できるようにしている。 | |
| 改善できる点/改善方法： | |
| V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「児童虐待対応マニュアル」に基づき、登降所時の様子や、着替えやおむつ替えなどの時に体には傷がないかなど、子どもの心身の状態を観察し、虐待が疑われる場合には速やかに所長に報告したり、職員間で観察や記録を取るなどの対応ができるようにしている。また、連絡のない欠席が続くときには連絡を入れ、様子を伺うようにしている。 子ども保育課、エールぎふ、中央子ども相談センターと連携を図るようにしている。 | |
| 改善できる点/改善方法： | |

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「保育者のための自己評価チェックリスト」を活用し、定期的に保育を振り返る研修を行い、保育所全体で意識を高めたり、共通理解の上で保育を行えるようにしている。 園内公開保育を実施し、他者の保育を見て自身の保育を見直したり、公開保育参加者からの意見を参考に今後の保育の進め方を考えたりする機会を持っている。 日々、保育の実践に対して振り返りを行ない、その後の保育に活かせるようにしている。また、その過程を保育日誌に記録している。 | |
| 改善できる点/改善方法： | |

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「不審者対応マニュアル」「不審者対応訓練年間計画」に基づき、月1回不審者対応訓練を実施している。 年1回、県警たんぽぽ班による連れ去り防止教室を開き、子どもたちの防犯意識が高まるようにしている。（今年度はコロナ禍のため、年中長児のみの参加） 送迎時を除く10：30～15：00までは、門扉を施錠し、外部からの侵入を防いでいる。 園内3か所に防犯カメラが設置されており、24時間体制で防犯対策をしている。また、防犯カメラ | |

| |
|---|
| 、看板、門のチェーンなどセキュリティに配慮しているというアピールにより、不審者侵入の抑止となるようにしている。 |
| 改善できる点／改善方法： |

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定は、年度初めに配布し、保護者が保育参加のために予定を立てやすいよう配慮している。また、コロナの感染状況により、行事の変更や中止となった際は、混乱や間違いが起きないように掲示や声かけを丁寧に行った。 ・毎月の保育所だよりにおいても、行事のお知らせを掲載し、事前に準備が必要と思われる行事については、詳細な案内を配布した。また、見やすい場所に掲示したり、個別の声かけを心がけている。 ・保育参観やオータムフェスティバル、生活発表会などの行事後にはアンケートを実施し、保護者の意見を汲み取ると共に、意見をまとめ配布している。 ・行事に参加できなかった保護者にも、資料を渡したり、内容を口頭で伝えている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |
| Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会を開催する際は場を提供し、保護者会の間は役員の子どもたちを保育している。（今年度はコロナ禍のため、回数を減らして実施） ・行事や芝刈りなどの相談にその都度応じ、一緒に考えたりアドバイスをし、保護者と保育所が協力し共通理解のもとで進められるようにしている。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。 | ㊦・b・c |
| <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会に参加して、情報交換しながら連携を図っている。 ・就学に向けて、保育所児童保育要録を作成して、各小学校に送付し継続した支援が行われるようにしている。 ・年長児の保護者に就学前健診の日程を知らせ、全員が受診できるようにしている。 ・例年は入学式、卒園式など互いの行事に職員を招待出席し、連携を深めている。 ・年長児は小学校訪問や小学校との交流に参加している。 | |
| 改善できる点／改善方法： | |